
カクレンヴォ

鬼灯碑露

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

カクレンヴォ

【Nコード】

N3457Z

【作者名】

鬼灯碑露

【あらすじ】

悪魔とのかくれんぼに巻き込まれた斎藤が
7日間逃げ続けるストーリー
斎藤と仲間たちは逃げ切ることができるのか

第一：いち・いーち・．．にーい．．．さーん．．．（前書き）

いつもは何もない一日。

いつものように学校へ行って。いつものように授業を受けて。いつものように遊んで。いつものように過ごす。ただそれだけだった。ただ今日からはちがかった。あの出来事から。

第一：いち……にーい……さーん……

俺は斎藤 拓真。

中学校一年生。

あの出来事からはいつもの様子が変わってしまった。

平成22年12月

あれはクリスマスシーズンのことだった。

まだ小学生だった頃に、地域のイルミネーションを見に行った。

「綺麗だな斎藤。」

こいつは松木 雄介。同級生。

いつも一緒に遊んでいる親友。

「ああ、毎年のように綺麗だな。」

「俺たち、これを毎年見に来て、もうこんなに大きくなったんだな。」

「ああ。そうだな。」

毎年のように見に行った。ただ、それだけだった。

だが……。

「よし。もう帰るか。」

「そうだな。帰るか。」

すると、かすかに聞こえてきた。

「……かくれんぼしよ……。ねえ……。やろつよ……。」

「。」

「今なんか聞こえたか？」

「ああ。聞こえた。」

「ねえ……。やろつよ……。もしやらなければ……。」

「なんだ！頭に響く痛い。」

「一緒に連れてってやる。」

「うわああああ……。」

……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3457z/>

カクレンヴォ

2011年12月11日21時50分発行